

2004.5.14

パンドラつうしん 第25号

2004年5月14日発行



2004年4月1日

「平成16年度パンドラの会入所式」今年度のメンバー

今回の内容

- 障害者雇用と社会生活 **2p**
- 退職のご挨拶<<鈴木 小夜子さん>> **3p~4p**
- パンドラの会からのお知らせ **5p~7p**

発行: 特定非営利活動法人パンドラの会

〒448-0011 刈谷市築地町池南 38

TEL&FAX 0566-25-3012

E-Mail opandora@katch.ne.jp

URL <http://www.npo-aichi.or.jp/pandora/>

<障害者雇用と社会生活>

障害者雇用を主な事業としている NPO パンドラの会ですが、ここ最近、障害者を取り巻くいろいろな問題を、相談に見える方が増えており、先日も、行政より知的障害者同士の結婚や出産、子育て・生活についての相談を受けました。知的障害者を家族にもっている私ですが、この子達の結婚や出産について私自身あまり考えておらず、今回その相談を受けた事で、「はっ」とさせられました。障害の有無に関わらず人間として生まれてきたからには、結婚や出産を希望するのは、ごく自然の流れかも知れません。しかし、障害をもっている方の場合、周りの支援がなければ彼・彼女達の結婚や出産の実現は難しいと思います。その実現を支援する者が親・家族だけなのでしょうが？ わたしは、決してそうではないと思うのです。彼・彼女達の支援を、行政、NPO、福祉法人、などが加わり支援していく必要があると思います。それにより、障害者も一般の人と同じ様に社会生活が平等に送れるのではないで私は思います。また、おかし工房には、知的障害者同士で結婚をされ、お子さんをお持ちの方がおられます。障害の程度は軽度ですが、支援無しでは社会生活が難しい様です。

4月19日の中日新聞に、パンドラの会が掲載された事で《後述5P 参照》、市内外の就職希望者から、問い合わせが多くなりました。障害を持った方が働きたいのに、働く場所が無い事に改めて痛感させられました。障害の程度が比較的軽い方は、障害者手当も支給されず、支援費制度の対象にもなりません。企業で働いて自活していく他は無いのですが、色々なトラブルに巻き込まれるケースが多く、障害が理解されずに、職場での人間関係が上手くいかなくなり、早期に離職してしまうケースが多いのも現状です。その為、社会保障も受けられずに、自立した生活は出来なくなります。パンドラの会ではこの様な方々の手助けを少しでも出来ればと考えています。勿論、軽度の障害者ばかりを受け入れるつもりはありません。

障害が重くても働く意志の強い方を、受け入れていきたいと考えています

障害者の安定した自立生活の確立考えると、これからは行政との協働を視野に入れ、行政が思いつかない、又はやりにくいこと事を、当事者の立場にたって進めていきたいと思っています。

平成 16 年 4 月

代表理事 岡部扶美子

<退職のご挨拶>



3年間働いてきた NPO 法人パンドラの会『お菓子工房パンドラ』をこの3月をもって退職する事になりました。入社当初は私が初めての職員という事で、NPO とはどんな団体であるかもよく分からず、期待と不安とでいっぱいでした。

NPO は『オールマイティに動かなければ駄目だ』、

『言われた事だけをやっても駄目だ』と常に岡部さんに言われていました。

また、人と人との接し方の中でハートが大事という事も教わりました。

パンドラには沢山の人が見学に来たり、ボランティアの方が見えます。私には、見学された方やボランティアの方がパワーをもらって帰っていく、様に見えました。私自身もその仲間の一人で、どんなに仕事が辛くてもパンドラに来ると楽しいし、笑顔になれるし、みんなからパワーを貰って仕事が出来たと思います。

パンドラは、今までの障害者の施設、作業所のイメージを覆すような所で、本当にみんな明るく、熱心で、教えるというより一緒に仕事をする仲間として働けたことは本当によかったと思います。また、多くの研修の機会を与えて頂いた事もありがたく思います。ただ、十分に研修の成果が発揮できていたか心配です。

障害者の方が社会で活躍出来ない、でも作業所ではもったいない、そんな人たちを受け入れる団体のパンドラの会がもっともっと大きくなっていくんだろうなと思っています。そして、そんなパンドラの会に少しでも私が関わった事を誇りに思います。また、これからも何かの形で関わっていったらと思います。仕事以外の事、妻として、母としての心得みたいなものも勉強できました。パンドラのお母さんたちは、本当に第二の母といってもいいくらいお世話になりました。結婚が決まって、私以上に式を楽しみに待ち望んでくれたのもパンドラのみんなでした。とてもうれしかったです。

前述でハートが大事と書きましたが、何でも心をこめてやらなければ駄目、スマイルが大事、どんなことも笑顔で楽しい事に変えていけるそんな力も少し付いたかなと思います。

《次ページに続く》

《前ページからの続き》

3年間本当に充実した日々で、いつも私が知人に言っている事ですが、大きな会社では絶対経験できない様な事、本当に色々な事を学びました。一企業人として、パンドラの中で学んだ事は今後も生かしていきたいと思います。人と環境に恵まれて仕事のできた事、個性豊かな人達、素敵な仲間に出会えた事は、私の宝物です。

最後になりますが、私と関わってくれた多くの人たちに支えられ仕事が出来た事を感謝いたします。3年間ありがとうございました。

平成 16 年 3 月

鈴木小夜子

3 年間ご苦労様でした

小夜子さん、3年間有難うございました。パンドラにとって初めての職員として、本当に良くやっていただきました。もっと一緒に働いていたかったのですが、遠方での結婚という理由なら致し方なく、涙をのんだ次第です。

3年間で、貴女は立派な社会人として育ってくれました。熱い思いの親達ばかりの中で、とてもやりにくかったと思います。けれども、貴女はただの一度も嫌な顔をせず、笑顔で黙々と仕事をこなしてくれました。障害のある方々1人一人親切に、サポートしてくれていました。私は何処に行っても、「岡部さん、パンドラにはいい職員がいるね!」と言われ、とても嬉しく、誇りに思っていました。これからは作田さんと一緒に明るくて誠実な家庭を築いてください。そして、子育てが一段落したら復帰してください。

「カンバック!! SAYOKO」です。 お待ちしています。その頃私は???????

平成 16 年 4 月

代表理事 岡部扶美子



＜刈谷ロータリークラブ創立50周年記念式典＞



4月30日刈谷ロータリークラブより、創立50周年事業としてパンドラの会に、業務用大型オーブンを寄贈していただきました。

寄贈していただいたオーブンは、今の3倍の能力があり、これからもより生産性を上げ、活気のあるおかし工房にしていきたいと思っています。
また、ママパンドラの立ち上げを只今計画実行中です。

＜新聞に掲載されました＞

19日(月曜日) 中 日 新 聞

「障害のある人たちに、決して多くはないけれど給料を払っているのが誇りです」
会を発足させる準備期間を会費と活動は十年近くになり、ずっとその中心にいる。初めは「子どもが普通学校を卒業しても行き場がない」という不安を持つ知的障害児の母親の集まりだった。会員の多くが住み刈谷市や近隣の作業所は、いつもほぼ満杯の状態。それなら自分たちで作業所新設を、と開設したのが、刈谷市築地町にあるケーキやクッキー製造販売の「おかし工房パンドラ」だ。

「工房を開設できたのも、ずっと続けたのも、多くの人たちの後押しのおかげ」といふ。資金援助のためチャリティコンサートを開いてくれた人、テナントの一部を貸してくれた人、内装工事も格段安くなってくれた不動産会社社長、おいしいケーキのたい」と工房増設計画も進め

（石原 裕一）

「も」等への障害を雇ってあげたい」と話す岡部さん。刈谷市築地町で

「おかし工房パンドラ」

NPO法人（特定非営利活動法人）パンドラの会。1996年2月に発足。2000年におかし工房を開設して翌年、NPO法人の認定を受けた。製造、販売しているケーキやクッキーは計15種あり、どれも「味に自信あり」。年会費2000円の賛助会員も募っている。問い合わせは同会。電話0566(29)301211。

中 日 新 聞

「おかし工房パンドラ」

「も」等への障害を雇ってあげたい」と話す岡部さん。刈谷市築地町で

「おかし工房パンドラ」

NPO法人（特定非営利活動法人）パンドラの会。1996年2月に発足。2000年におかし工房を開設して翌年、NPO法人の認定を受けた。製造、販売しているケーキやクッキーは計15種あり、どれも「味に自信あり」。年会費2000円の賛助会員も募っている。問い合わせは同会。電話0566(29)301211。

《2004年4月19日中日新聞掲載》

<しらかわホールでの「ふれあいコンサート」で販売活動>

5月8日名古屋のしらかわホールで行われた「ふれあいコンサート」の会場で、三井住友海上火災保険様のご好意により、パンドラのお菓子を販売させて頂きました。又、工房で働いている方々は、クラシックコンサートも聞かせていただき、とても楽しい一日を過ごさせて頂きました。有難うございました。

三井住友海上火災保険様には以前、社内販売にもお邪魔した事があり、パンドラのお菓子が皆様に大変好評だったのです。当日、コンサートにお見えになったお客様も、「おいしい」と沢山お買い求めいただき、とても感謝しています。



<NPO 法人パンドラの会第3回定時総会開催>

日時 平成16年5月30日(日) 13:00~14:00

場所 刈谷市身体障害者福祉会館「ふれあい」3F会議室

※今年度は、秋に講演会を計画しておりますので今年度は総会のみ開催となります

パンドラを応援する会へのご協力をお待ちしています。

昨年度発足したボランティアグループ、パンドラを応援する会への参加をお待ちしています。パンドラを応援する会の主な活動は、この活動を理解し支援していただける人たち（賛助会員）の募集活動・パンドラの会資金援助目的の物品バザー開催・おかし工房でのお菓子作りの援助・日曜大工・イベントでの販売協力・余暇活動の援助などで、どなたでも参加して頂けます。

名称 「NPO 法人パンドラの会を応援する会」 代表者 舘林 仁美
事務局 おかし工房パンドラ内（〒448-0011 刈谷市築地町池南3 8 TEL：0566-25-3012）

寄贈有り難うございました。

刈谷ロータリークラブ様

寄付金有り難うございました。

小佐々鉄男様 深野久様 サークルK昭和町様 白子澄子様 神谷雅宏様
(株)デンソーハッピーフェスタ推進委員会事務局様
(株)デンソー様【マッチングギフト】 アイシン精機(株)bewith様

賛助会員ありがとうございました。

米田正寛様 河原朗治様 山口一雄様 下夕村かづ子様 大須賀恵子様 佐々井徹様
中野昌代様 加藤敏夫様 山田竜一郎様 神谷恒司様 白子澄子様 伊藤洋子様
五十川道博様 神谷雅宏様 前田啓貴様 岩崎智様 小島恵美様

賛助会員を募集しています

1. 会員の方には活動状況等を載せた年間4回発行の会報をお送りいたします。
2. 年会費のご案内

一般会員	1口	2,000円
法人・企業会員	1口	10,000円

3. 郵便局振込先：郵便局 00810-7-120120

「NPO 法人パンドラの会 おかし工房パンドラ」

4. 銀行振込先：UFJ 銀行 東刈谷出張所

口座番号 1053427

口座名 「特定非営利活動法人パンドラの会 理事 岡部扶美子」

※領収書につきましては、振込用紙の領収書・会報での記載をもって 代えさせていただきます。尚領収書が必要な場合は、別途ご連絡ください。